

読書の家から



新刊案内

■あぶた読書の家

（一）般▽代官山コールドケース（佐々木譲）▽山あり愛あり（佐川光晴）▽切に生きる（瀬戸内寂聴）▽秋月記（葉室麟）▽怒り（上・下）（吉田修一）▽五二屋傳蔵（山本一力）

（児童書）▽日本名作おはなし絵本全24巻（小学館）▽みえないさんぽ（まつおかたつひで）▽さびしがりやのしろくまくん（アン・マンガン）

次の本は、なかなかまどの会の寄贈金で購入しました。寄贈金有難う御座いました。

▽村上海賊の娘（上・下）（和田清）▽ジョン・マン青雲編（山

今月の1冊



シリーズ

「ふたりはともだち」

作アーノルド・ローベル

1972年発行ですが、いまだに読み継がれています。仲良しがまくんとかえるくんのユーモラスな友情物語のシリーズで読み聞かせにもふさわしい本です。

「ふたりはともだち」「ふたりはいっしょ」「ふたりはいつも」「ふたりはきょうも」のシリーズものです。



本一力）▽安心毛布（川上美映子）▽グランド・マンション（折原一）▽復讐するはわれにあり（山田正紀）

■みずうみ読書の家

（一）般▽開港（佐伯泰英）▽わたしはマララ（マララ・ユスフザイ）▽香夜（高樹のぶ子）▽悲しみのマリヤ（上・下）（熊谷敬太郎）▽春、戻る（瀬尾まい子）▽白ゆき姫殺人事件（湊かなえ）▽山桜記（葉室麟）▽セラピスト（最相葉月）▽ゆうじょう（村田喜代子）▽人質の朗読会（小川洋子）▽茜色の空（辻井喬）▽約束の海（山崎豊子）▽まいない節（山本一力）▽地球と生命（掛川武）

ピノキオ読み聞かせの会

●日 時 5月23日・6月3日 14時30分

●場 所 あぶた読書の家

●開館時間

午前10時より午後4時20分まで

●5月休館日

8日・15日・22日・29日・6月5日・12日

（毎週木曜日・祝祭日休館）

あぶた読書の家 ☎76・2100

みずうみ読書の家 ☎75・4702

わたしのうた

短歌

【あぶた短歌会】

四月定例会

天気図から雪のマークは消へやらず

暦は四月を告げるといふに

この越ゆる峠の路は動く春

木の芽草の芽風にそよぎて

冬は去り春は来らずめぐり来て

落のとうにも光そそげる

退任の祝ひにもらひし花束の

ランの花房垂れて散りゆく

雨音にめざめてしばし聞きいりぬ

庭の芽吹きに思ひめぐらす

俳句

【あぶた俳句会】

四月定例会

春光も座しバス停の赤き椅子

根走りに三々五々の露のとう

四月馬鹿三パーセント値上げの日

沖晴るる芽吹きうながす宮太鼓

春光は溢れ山谷へおもてなし

お詫びと訂正 4月の矢野さんと那須さんの作品に誤りがありました。お詫びして次のおとり訂正します。

（正） 冬のソチ老いなみだもて喝采す

後を追ふ稚（おきな）の声や春うらら

矢野 知子
那須 伶子

菅原 敏子
那須 伶子
三瓶 修
矢野 知子
小笠原 勇

北島 加代
太田 智
元田 フジ子

山本 孝

大西 芳子

